

若手リーダー研修 仕事力アップ編 (4月)

研修のねらい

厳しい経営環境の中で企業が将来にわたって発展し続けていくには、組織の力を磨いていく必要があります。そのためには、企業の未来を支える若手社員が自律的・積極的に業務を推進し、リーダーとして活躍できる能力や個性を高めていくことが重要です。

本研修では、管理者候補や若手リーダーに求められる役割を理解した上で、日頃の業務を円滑に実施するためのスキル（社会人としての基盤能力）とその高め方について学びます。また、受講生同士のグループワークや意見交換を通して、自身のキャリアの土台を形成するとともに、主体性が発揮できる一段レベルアップした若手リーダーへの成長を目指します。

研修のポイント

- ✓ 若手リーダーとして、ぜひ身に付けておきたいビジネススキルを学びます。
- ✓ 自らが考えて、自律的に業務を遂行できる力を育みます。
- ✓ 自身にとって理想のリーダー像を確立し、キャリアの土台を形成します。

研修期間

2026年
4/21(火) ~ 4/23(木)
(3日間、21時間)

対象者

若手リーダー・管理者候補・新任管理者

- これから職場の中核を担うことが期待される若手リーダー、管理者候補
- 上司や後輩と関わり方に悩んでいる方
- 仕事に対する意識や行動力を向上させたい方
- あらゆる業種の方が受講できます

定員 40名

受講料 32,000円(税込)

会場

中小企業大学校 関西校

大阪市中央区安土町2-3-13
大阪国際ビルディング

月日	時間	科目	内容
4/21 火	9:30-9:40	事務連絡	
	9:40-12:40	若手リーダーに求められる期待と役割	リーダーシップとは何かを学び、若手リーダーに求められている姿勢やスキルを理解します。 <ul style="list-style-type: none">今求められるリーダーシップとはリーダーシップとフォローシップリーダーシップケーススタディリーダーとしての強みと改善点
	13:40-17:40	若手リーダーに求められる論理力	プレゼンテーション、部下・後輩の指導、問題解決の質を向上させ、仕事の効率性を高めるために、物事を整理して論理的に伝えるためのスキルを磨きます。 <ul style="list-style-type: none">ロジカルシンキングとは論理構造を組み立てる基本となる思考法（フレームワーク思考）
4/22 水	9:30-17:30	若手リーダーに求められる対話力	建設的な対話や後輩指導には、相手の話を丁寧に聞き、自分の考えを分かりやすく伝える力が欠かせません。ここでは対人スキルの土台となるコミュニケーションスキルを磨きます。 <ul style="list-style-type: none">納得を阻む2つのギャップ傾聴力質問力伝達力
4/23 木	9:30-12:30	チームで仕事を進める	論理力と対話力をもとに、チームで仕事を円滑に進めるために重要なポイントと求められるスキルを学びます。 <ul style="list-style-type: none">仕事の目的・目標を設定するPDCAでチームで仕事を円滑に進める
	13:30-17:30	職場を牽引する若手リーダーとしての行動	3日間で学んだ内容をふりかえり、自分に求められているスキルや姿勢は何か、今後何を身に付けていくかを棚卸して、発表します。 <ul style="list-style-type: none">再び、リーダーシップとは若手リーダーとしての振り返りアクションプランの作成と共有
	17:30-17:40	修了証書交付	

※事務連絡等を含んだ時間：21時間20分

※カリキュラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。

講師紹介 (敬称略)



株式会社HRインスティテュート
プリンシパルコンサルタント

稲垣 一郎 (いながき いちろう)

神戸大学大学院 経営学研究科 現代経営学専攻 (MBA) 修了。大学卒業後、アーサー・アンダーセンのコンサルティング部門にて、会計監査クライアントを対象とした経営コンサルティング業務に従事し、財務分析や業務プロセス改善を通じて、企業の経営課題解決を支援。その後、上場企業およびそのグループ会社において、新規事業の立ち上げや事業拡大に携わり、企画立案から実行までのプロセスを主導。現在は、HRインスティテュートにて「イノベーションを生み出す組織・人材開発」を軸に、事業戦略シナリオの立案、組織変革支援、経営人材育成に取り組む。